

## 目 標

我々、いわき経済同友会会員は、企業経営者の異業種交流活動を通して、三つの目的を達成し、仲間の連帯を深め、地域経済の発展と活性化をはかり、夢と希望に満ちあふれた地域社会づくりをめざします。

# SEA IWAKI

いわき経済同友会

## 3 つの目的

- 1つ よい社会をつくろう
- 2つ よい経営者になろう
- 3つ よい経営環境をつくろう

2月号/2014年2月1日発行

■ 1月18日(土)  
18:00~

## 1 月通常例会

■会場  
いわき建設会館 5階

講演テーマ 「震災後の被災地経済の動向について」  
講師 日本銀行神戸支店 支店長 鉢村 健氏



■皆さんにお会いするのも3回目でございます。

前回は、2012年の5月に寄せていたたきましたが、昨年10月復興庁政策審議官より日本銀行神戸支店長として赴任致しました。震災よりこの3月で3年。ここが被災の中心でここが復興することで、福島県の復興が成しとげられると思います。そして、また福島県の復興が“日本の再生”へ繋がります。震災つながりで神戸支店へ行ったわけではないのですが、これは良い機会と思い、いろいろ勉強したことを、今日はスライドを作ってお話ししたいと思います。

「いわきの再生」のご参考になればと思います。

### ◆誕生月プレゼント

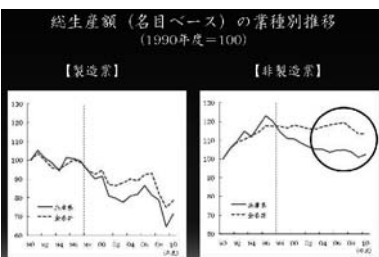
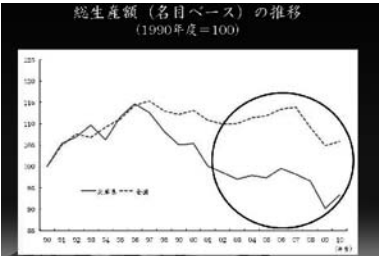
リーガールベコニアが贈られました



左から寺主君男代表幹事(1月11日生)、三浦秀一さん(1月17日生)  
有賀行秀さん(1月2日生)

いわき市は福島県で一番大きな港を持っています。また、福島県で最も大きな工業製品の出荷額を誇っています。一方、神戸も港があって後背地の神戸市の経済が成り立っていますので、非常によく似ています。しかも、中心地で大きな被災を受けいます。

一昨年10月、神戸にまいりました当初、頭に焼き付いた被災地の記憶が「綺麗で素晴らしい街になったなあ、18年も経つとこんなに復興が進むんだ」と、感心いたしました。しかし、半年位勉強をしますと、見えてきたのは“光”ではなく“影”の部分がたくさんあり経済の部分では、そう簡単にはよくなっていないのです。



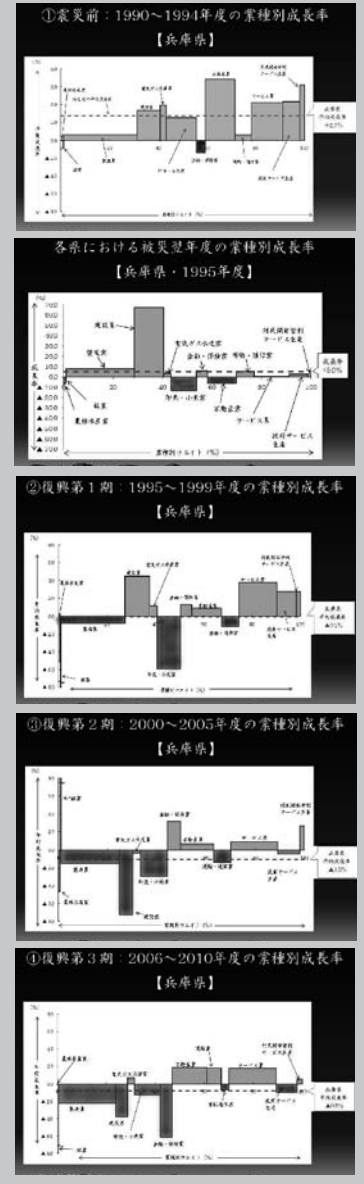
たとえば神戸市の長田地区、かつては中心市街地で地場産業はケミカルシューズの産地でした。今は、高層復興住宅、商業施設がありますが、行ってみるとシャッター街と老人の町になっています。輝かしいインフラが整備されて“再生した神戸”と、だんだんとその“影”の部分が見えてきます。

1970年万国博までは高度経済成長期が終り、その後1990年までは中成長期、1990～2010年の20年は低成長期、1995年の阪神淡路大震災の後、川崎製鉄、神戸製鋼を始め製造業が少しずつ減少しました。また、1998年頃から日本の産業構造が変化して、製造業から非製造業へと転換した時期でした。

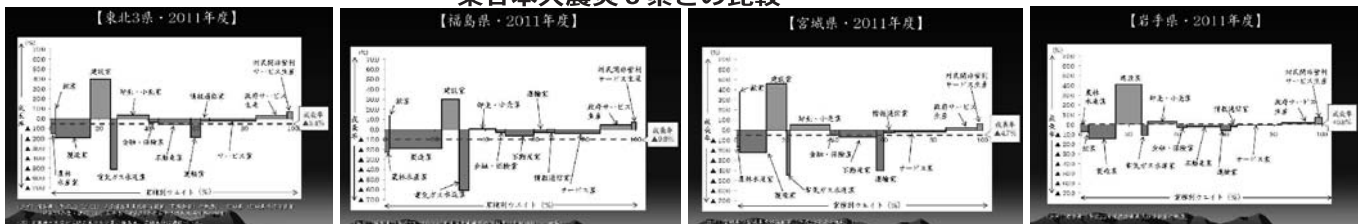
今回の鉢村支店長の講演は、約90枚にも及ぶスライドを駆使し、いろいろな角度からご意見を伺うことができました。特に右図の阪神大震災前から震災後の神戸における業種別成長率のグラフは、過去において世界3大の貿易港として繁栄した神戸が、震災と日本の産業構造の変化を受け、現在の姿に変化した様子がよくわかりました。

また現在の神戸市が取り組む“復興戦略”である計算科学研究構のスパコン京、医療産業都市、六甲アイランドについてもお聞きすることができました。

阪神大震災前後の神戸経済



東日本大震災3県との比較



2014年 日本経済のチェックポイント

リスク・テイクする気概

1. 企業が本業に対する意欲を拡大出来るか  
⇒ 少子高齢化とグローバル化を踏まえて積極的な経営が展開できるか
2. 家計が消費税引上げ後にどう行動するか  
⇒ 賃上げ（所得増）の帰趨に加えて“駆け込み後の反動”は起きないか
3. 政府が財政再建への第二の矢を放てるか  
⇒ 財政赤字に対する国民の担税意識と金融市場の理解は得られるのか

短期的な景気変動よりも構造問題への対処が重要

2014年 景気見通しの再検証

主流な見方に誤りはないのか

1. 設備投資が増加しないのは何故か  
⇒ 少子高齢化とグローバル化を踏まえ内外戦略はすでに変化していないか
  2. 企業収益は政労使で分配するものなのか  
⇒ 景気の好循環形成に所得増は不可欠ながら民間全体の協力はあるのか
  3. 消費税引上げは財政再建に貢献するのか  
⇒ 政府予算案は金融市場の信頼と国民の担税意識に良い影響を与えるか
- 構造問題への取組みなくして落とし穴は回避できるか

# 1月グループ会報告

## 経済特区研究グループ会

■日 時 1月28日(火曜日)18:30～  
■場 所 ささや(平四町目)

1. テーマ いわき市の復興とこれからの経済
2. 講師 長谷川副代表幹事
2. 内容

1月度のグループ会は平四町目の「ささや」にて長谷川副代表に「いわき市の復興とこれからの経済」について会食形式での勉強会を開催いたしました。

①いわき市の「復興ビジョン」から主な施策・取組の柱について概要と現状や課題について。

②いわき市の少子高齢化の実態と社会保障の現状。原発事故による影響・対応。震災後の経済復興への課題。双葉避難住民・行政との対応。

最後に経済人としてのキーワードは「人口減少と少子高齢化」「産業復興」「産業創造」「地域連携」「地域財政の健全化」とのことでした。



③参加メンバーからも各々の立場から多くの現状や課題に対する意見や提言があり時間を忘れて会は進行いたしました。

## スポーツ交流グループ会

■日 時 1月23日(木曜日)9:08～スタート  
■場 所 クレストヒルズゴルフ倶楽部

年度計画で予定していた「大相撲初場所観戦ツアー」は事前アンケートの結果参加者が少なかった為、寒い季節ではありますが「新春ゴルフコンペ」を開催する事としました。

当日は非常に風の強い一日となってしまいました

が、けがもなく楽しく？交流を深めながらゴルフを楽しみました。

結果は、  
優勝：田子英彦さん  
準優勝：鈴木泰寿さん  
3位：阿部  
BB賞：平澤智恵さん  
でした。



## 資質向上研究グループ会

■日 時 1月25日(土曜日)18:30～  
■場 所 ラトブ・安曇野

2月3月の移動例会の打ち合わせ  
次年度事業計画の説明と意見交換

## いわきブランド研究会

■日 時 1月10日(金曜日)11:00～  
■場 所 ちゃぼ

次年度の事業計画について懇談致しました。

事業内容については今年度同様、カジキ料理コンテスト及びカジキグルメサミットの二大イベントを中心に、今後市民へ、より一層カジキグルメ事業の普及と拡大を図る事を確認し会議を終了致しました。

2月のご案内グループ会

- 経済特区研究グループ 未定
- まちづくり観光グループ  
2月24日(月) 18:30～ 場所 建設会館5F  
終了後 夜明け市場にて懇親会
- スポーツ交流グループ  
2月15日(土)～16日(日) 場所 檜原湖  
ワカサギ釣り体験会 (中止)
- 資質向上グループ 未定  
2月15日(金)  
真壁方面の文化財を観る・聴く・触れ感じる
- いわきブランド研究会 未定

## 新入会員紹介



しば さき つね よし  
**柴崎 恒義**

㈱スタンレーいわき製作所  
代表取締役社長  
業 種 / 製造業  
会社所在地 〒972-8338  
いわき市中部工業団地3番地1

## FMいわき「いわき経済同友会だより」

- 【2月予定放送】
- ・2月3日 第3グループ 田村慎太郎様
  - ・2月10日 第2グループ 田子 英彦様
  - ・2月17日 第1グループ 新妻 弘道様
  - ・2月24日 副代表幹事 小野 賢司様

◇毎週月曜日 17時45分からです。(約5分間)

※インターネットでも、FMいわきがお聴きできますので、17時45分になったら、下記のところをクリックして下さい。  
<http://www.simulradio.jp/>



# 賀詞交歓会

平成26年 1月8日  
雨情の宿 新つた



## 新春講演会・2月例会

2月12日(水) 会場 ハワイアンズ ラピータ 会費 5,000円

テーマ (仮)「被災3年目 復興を目指してどう進むいわき市政」  
いわき市長 清水 敏男氏

送迎バスを準備致しました。ご利用下さい。

例会 18:50～  
講演会 19:00～  
懇親会 20:00～

## 3月例会

3月13日(水)

講演会:いわき市生涯学習プラザ 4階  
懇親会:いわきワシントンホテル椿山荘

いわき市都市建設部 都市計画課 参事兼課長 西原 衡作氏

テーマ(仮)「小名浜港背後地の開発状況について」

例会 19:00～  
講演会 19:30～  
懇親会 20:40～

いわき経済同友会  
ご入会のお薦め

いわき市内の企業経営者ならどなたでも入会できます

●会の趣旨に賛同される方は会員の推薦と所定の手続きによりどなたでも参加できます。  
お問い合わせは下記どうぞ。ご入会を心からお待ちしております。

事務局 〒970-8026 いわき市平字童子町4番地-18 いわき建設会館 4F  
TEL 0246-23-1200 FAX 0246-23-1211  
http://www.seaiwaki.jp  
E-mail:doiyukai@triton.ocn.ne.jp

発行 編集 いわき経済同友会 寺主君男代表幹事  
情報委員会 委員長 坂本和久  
副委員長/小野英典・鈴木清友・田村慎太郎  
馬場 学・山崎勇一郎

## 目 標

我々、いわき経済同友会会員は、企業経営者の異業種交流活動を通して、三つの目的を達成し、仲間の連帯を深め、地域経済の発展と活性化をはかり、夢と希望に満ちあふれた地域社会づくりをめざします。

# SEA IWAKI

いわき経済同友会

## 3 つの目的

- 1つ よい社会をつくろう
- 2つ よい経営者になろう
- 3つ よい経営環境をつくろう

2月号/2014年2月1日発行

■ 1月18日(土)  
18:00~

## 1 月通常例会

■会場  
いわき建設会館5階

講演テーマ 「震災後の被災地経済の動向について」  
講師 日本銀行神戸支店 支店長 鉢村 健氏



■皆さんにお会いするのも3回目でございます。

前回は、2012年の5月に寄せていたたきましたが、昨年10月復興庁政策審議官より日本銀行神戸支店長として赴任致しました。震災よりこの3月で3年。ここが被災の中心でここが復興することで、福島県の復興が成しとげられると思います。そして、また福島県の復興が“日本の再生”へ繋がります。震災つながりで神戸支店へ行ったわけではないのですが、これは良い機会と思い、いろいろ勉強したことを、今日はスライドを作ってお話ししたいと思います。

「いわきの再生」のご参考になればと思います。

### ◆誕生月プレゼント

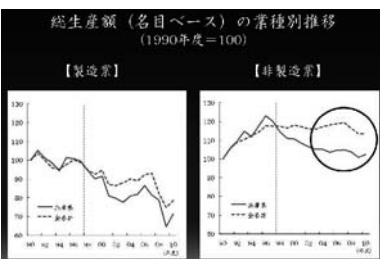
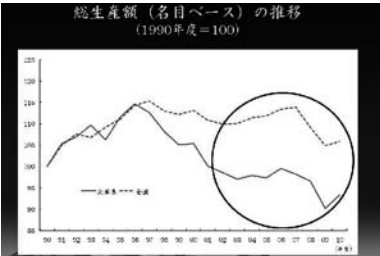
リーガールベコニアが贈られました



左から寺主君男代表幹事(1月11日生)、三浦秀一さん(1月17日生)  
有賀行秀さん(1月2日生)

いわき市は福島県で一番大きな港を持っています。また、福島県で最も大きな工業製品の出荷額を誇っています。一方、神戸も港があって後背地の神戸市の経済が成り立っていますので、非常によく似ています。しかも、中心地で大きな被災を受けいます。

一昨年10月、神戸にまいりました当初、頭に焼き付いた被災地の記憶が「綺麗で素晴らしい街になったなあ、18年も経つとこんなに復興が進むんだ」と、感心いたしました。しかし、半年位勉強をしますと、見えてきたのは“光”ではなく“影”の部分がたくさんあり経済の部分では、そう簡単にはよくなっていないのです。



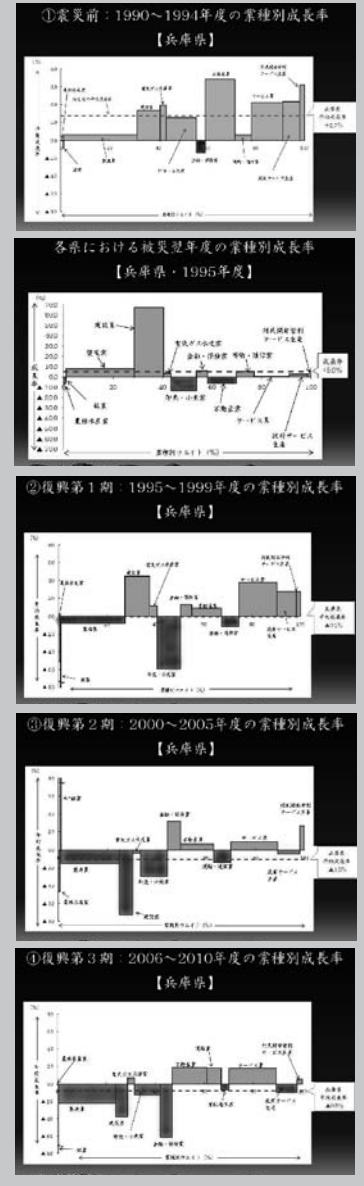
たとえば神戸市の長田地区、かつては中心市街地で地場産業はケミカルシューズの産地でした。今は、高層復興住宅、商業施設がありますが、行ってみるとシャッター街と老人の町になっています。輝かしいインフラが整備されて“再生した神戸”と、だんだんとその“影”の部分が見えてきます。

1970年万国博までは高度経済成長期が終り、その後1990年までは中成長期、1990～2010年の20年は低成長期、1995年の阪神淡路大震災の後、川崎製鉄、神戸製鋼を始め製造業が少しずつ減少しました。また、1998年頃から日本の産業構造が変化して、製造業から非製造業へと転換した時期でした。

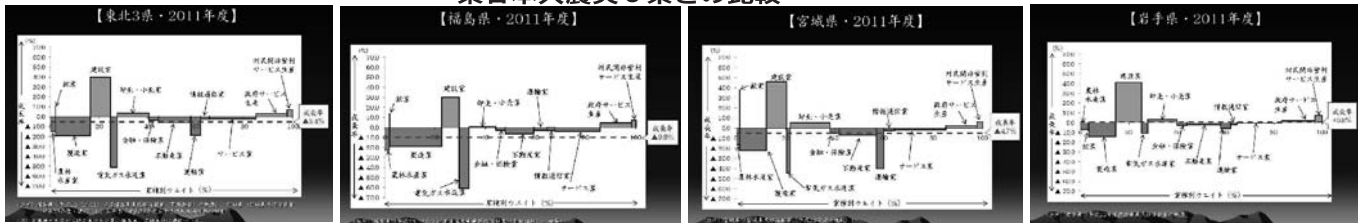
今回の鉢村支店長の講演は、約90枚にも及ぶスライドを駆使し、いろいろな角度からご意見を伺うことができました。特に右図の阪神大震災前から震災後の神戸における業種別成長率のグラフは、過去において世界3大の貿易港として繁栄した神戸が、震災と日本の産業構造の変化を受け、現在の姿に変化した様子がよくわかりました。

また現在の神戸市が取り組む“復興戦略”である計算科学研究構のスパコン京、医療産業都市、六甲アイランドについてもお聞きすることができました。

阪神大震災前後の神戸経済



東日本大震災3県との比較



2014年 日本経済のチェックポイント

リスク・テイクする気概

1. 企業が本業に対する意欲を拡大出来るか  
⇒ 少子高齢化とグローバル化を踏まえて積極的な経営が展開できるか
2. 家計が消費税引上げ後にどう行動するか  
⇒ 賃上げ（所得増）の帰趨に加えて“駆け込み後の反動”は起きないか
3. 政府が財政再建への第二の矢を放てるか  
⇒ 財政赤字に対する国民の担税意識と金融市場の理解は得られるのか

短期的な景気変動よりも構造問題への対処が重要

2014年 景気見通しの再検証

主流な見方に誤りはないのか

1. 設備投資が増加しないのは何故か  
⇒ 少子高齢化とグローバル化を踏まえ内外戦略はすでに変化していないか
  2. 企業収益は政労使で分配するものなのか  
⇒ 景気の好循環形成に所得増は不可欠ながら民間全体の協力はあるのか
  3. 消費税引上げは財政再建に貢献するのか  
⇒ 政府予算案は金融市場の信頼と国民の担税意識に良い影響を与えるか
- 構造問題への取組みなくして落とし穴は回避できるか



# 1月グループ会報告

## 経済特区研究グループ会

■日 時 1月28日(火曜日)18:30～  
■場 所 ささや(平四町目)

1. テーマ いわき市の復興とこれからの経済
2. 講師 長谷川副代表幹事
2. 内容

1月度のグループ会は平四町目の「ささや」にて長谷川副代表に「いわき市の復興とこれからの経済」について会食形式での勉強会を開催いたしました。

①いわき市の「復興ビジョン」から主な施策・取組の柱について概要と現状や課題について。

②いわき市の少子高齢化の実態と社会保障の現状。原発事故による影響・対応。震災後の経済復興への課題。双葉避難住民・行政との対応。

最後に経済人としてのキーワードは「人口減少と少子高齢化」「産業復興」「産業創造」「地域連携」「地域財政の健全化」とのことでした。



③参加メンバーからも各々の立場から多くの現状や課題に対する意見や提言があり時間を忘れて会は進行いたしました。

## スポーツ交流グループ会

■日 時 1月23日(木曜日)9:08～スタート  
■場 所 クレストヒルズゴルフ倶楽部

年度計画で予定していた「大相撲初場所観戦ツアー」は事前アンケートの結果参加者が少なかった為、寒い季節ではありますが「新春ゴルフコンペ」を開催する事としました。

当日は非常に風の強い一日となってしまいました

が、けがもなく楽しく？交流を深めながらゴルフを楽しみました。

結果は、  
優勝：田子英彦さん  
準優勝：鈴木泰寿さん  
3位：阿部  
BB賞：平澤智恵さん  
でした。



## 資質向上研究グループ会

■日 時 1月25日(土曜日)18:30～  
■場 所 ラトブ・安曇野

2月3月の移動例会の打ち合わせ  
次年度事業計画の説明と意見交換

## いわきブランド研究会

■日 時 1月10日(金曜日)11:00～  
■場 所 ちゃぼ

次年度の事業計画について懇談致しました。

事業内容については今年度同様、カジキ料理コンテスト及びカジキグルメサミットの二大イベントを中心に、今後市民へ、より一層カジキグルメ事業の普及と拡大を図る事を確認し会議を終了致しました。

2月のご案内グループ会

- 経済特区研究グループ 未定
- まちづくり観光グループ  
2月24日(月) 18:30～ 場所 建設会館5F  
終了後 夜明け市場にて懇親会
- スポーツ交流グループ  
2月15日(土)～16日(日) 場所 檜原湖  
ワカサギ釣り体験会 (中止)
- 資質向上グループ 未定  
2月15日(金)  
真壁方面の文化財を観る・聴く・触れ感じる
- いわきブランド研究会 未定

## 新入会員紹介



しば さき つね よし  
柴崎 恒義

㈱スタンレーいわき製作所  
代表取締役社長  
業 種 / 製造業  
会社所在地 〒972-8338  
いわき市中部工業団地3番地1

## FMいわき「いわき経済同友会だより」

- 【2月予定放送】
- ・2月3日 第3グループ 田村慎太郎様
  - ・2月10日 第2グループ 田子英彦様
  - ・2月17日 第1グループ 新妻弘道様
  - ・2月24日 副代表幹事 小野賢司様

◇毎週月曜日 17時45分からです。(約5分間)

※インターネットでも、FMいわきがお聴きできますので、17時45分になったら、下記のところをクリックして下さい。  
<http://www.simulradio.jp/>

# 賀詞交歓会

平成26年 1月8日  
雨情の宿 新つた



## 新春講演会・2月例会

2月12日(水) 会場 ハワイアンズ ラピータ 会費 5,000円

テーマ (仮)「被災3年目 復興を目指してどう進むいわき市政」  
いわき市長 清水 敏男氏

送迎バスを準備致しました。ご利用下さい。

例会 18:50～  
講演会 19:00～  
懇親会 20:00～

## 3月例会

3月13日(水)

講演会:いわき市生涯学習プラザ 4階  
懇親会:いわきワシントンホテル椿山荘

いわき市都市建設部 都市計画課 参事兼課長 西原 衡作氏

テーマ(仮)「小名浜港背後地の開発状況について」

例会 19:00～  
講演会 19:30～  
懇親会 20:40～

いわき経済同友会  
ご入会のお薦め

いわき市内の企業経営者ならどなたでも入会できます

●会の趣旨に賛同される方は会員の推薦と所定の手続きによりどなたでも参加できます。  
お問い合わせは下記どうぞ。ご入会を心からお待ちしております。

事務局 〒970-8026 いわき市平字童子町4番地-18 いわき建設会館 4F  
TEL 0246-23-1200 FAX 0246-23-1211  
<http://www.seaiwaki.jp>  
E-mail: doyukai@triton.ocn.ne.jp

発行 編集 いわき経済同友会 寺主君男代表幹事  
情報委員会 委員長 坂本和久  
副委員長/小野英典・鈴木清友・田村慎太郎  
馬場 学・山崎勇一郎